

玄関引戸

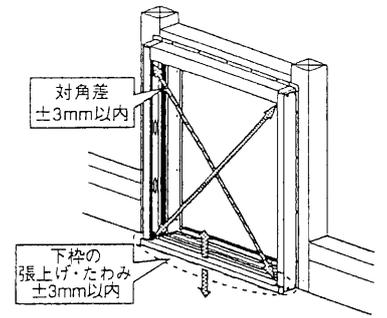


エレスター断熱〔枠〕

組立・取付マニュアル

**▲注意**

- 作業を開始される前に、本説明書を必ずお読みください。  
文中の! 付文章は特に重要となる注意点ですので必ず守ってください。
- 躯体への製品本固定は、水平・垂直を確認した後に行ってください。
- 下枠の張上げや、たわみは±3mm以内になるよう、かい物を入れるなどして調整してください。
- 外壁と製品との取合部は必ずコーキングしてください。



■説明書で使用されているマークには以下の意味があります。

**▲注意** 取扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険性または物的損害の発生が想定されます。

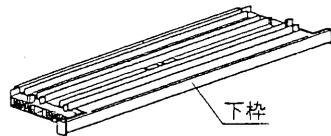
①お願い 「必ず守っていただくこと」を示します。

ねじセット明細

名称	姿 図	入数	備考	名称	姿 図	入数	備考
① なベタッピン2種 4×60		8~18	上枠・無目 吊束 組立用	⑤ さら木ねじ 3.5×55		10	たて枠 取付用
② なベタッピン3種 4×40		8	下枠 組立用	⑥ 丸木ねじ 3.5×20		15~19	枠ヒレ 取付用
③ ホールプレート PYHR032K		8~14		⑦ 組立ボルト		1	吊束 組立用
④ 丸木ねじ 3.5×38		4~9	上枠 取付用	⑧ 穴ふさぎシール		1	

**▲注意**

4枚戸の場合は、別途オールステンレス下枠が必要となります。



ガラス押え一覧表 (ランマFix部)

	先付ビード		後付ビード		備 考
18mm (3-A12-3)	—		—		同梱部品
19mm (3-A12-3)	1枚ハクリ		—		
20mm (4-A12-4)(5-A12-3)	2枚ハクリ		—		
21mm (5-A12-4)	2枚ハクリ		2枚ハクリ		
22mm (5-A12-5)	2枚ハクリ		—		
22mm (6.8網入り-A12-3)	2枚ハクリ				※別途有償をご使用ください。 ※住宅防火戸部品セット(別途有償)のものをご使用ください。

①お願い 必ず上表にそってガラス押えをハクリしてください。

**ポイント** ガラスの総厚みを実測した上で行ってください。

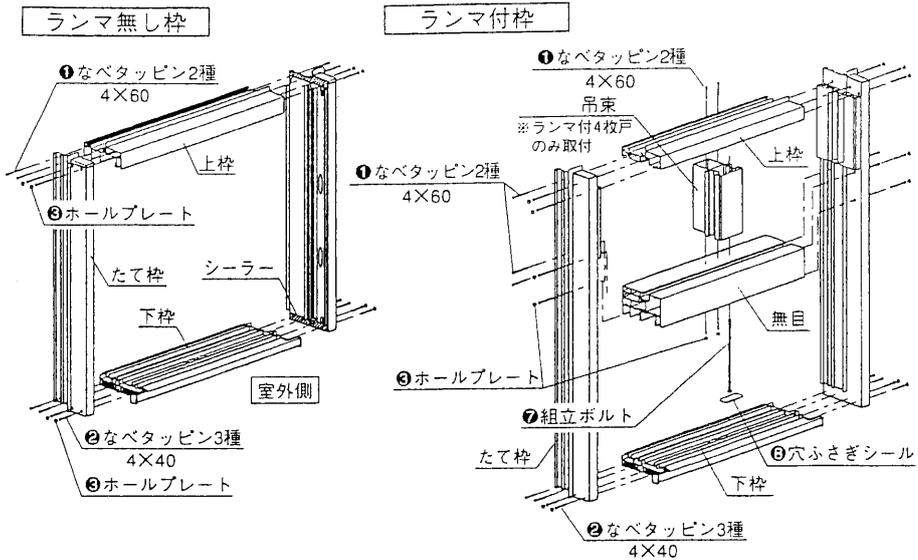
# 1 枠の組立

右図のように同梱のねじで組立ててください。

## ▲注意

漏水を防ぐため、シーラーがずれていないことを確認し、枠の接合部にすき間や段差が生じないようにしてねじ止めしてください。

※吊束はランマ付4枚戸のみ同梱してあります。その他の製品には不要です。



# 2 枠の取付

## ▲注意

躯体の精度、引戸枠の取付精度は、製品の性能を左右する非常に重要なポイントです。必ず本説明書に従って調整を行ってください。

- ① 躯体の傾きを確認してください。必要に応じて調整を行ってください。
- ② 上枠の釘ヒレを⑥丸木ねじで仮止めしてください。
- ③ 枠対角差を±3mm以内に調整してください。
- ④ 水準器で測定しながら下枠アンカーの下にかい物を入れ、垂れ下がり防止してください。

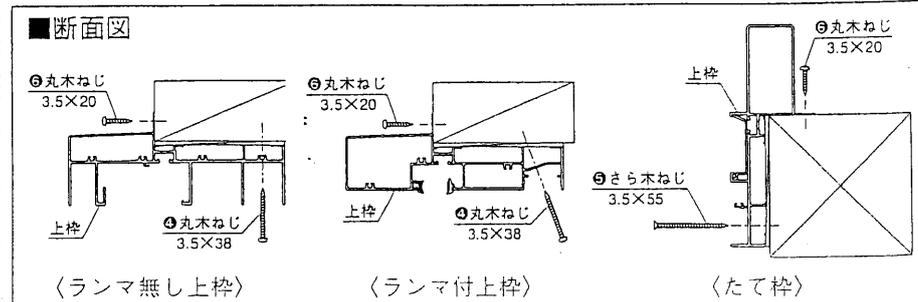
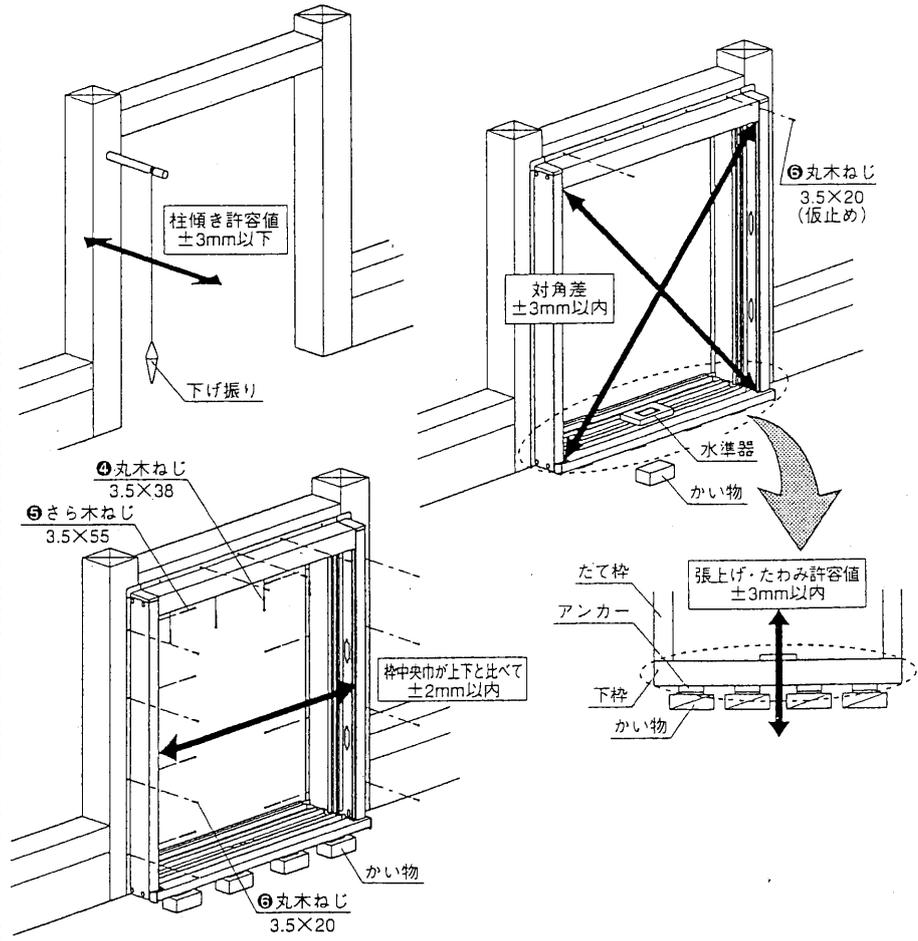
## ▲注意

本製品は複層ガラス仕様のため、かなりの重量があります。

- ⑤ 枠を指定のねじで本固定してください。

## ▲注意

その際、枠の中央が広がらないよう注意してください。



⑥ランマ上枠に目板をはめ込んでください。

※上枠の目板は、ランマ付枠のみ同梱してあります。その他の製品には不要です。

⑦たて枠に目板をはめ込んでください。

※たて枠の目板は、木目ラッピング商品にのみ同梱してあります。その他の製品には不要です。

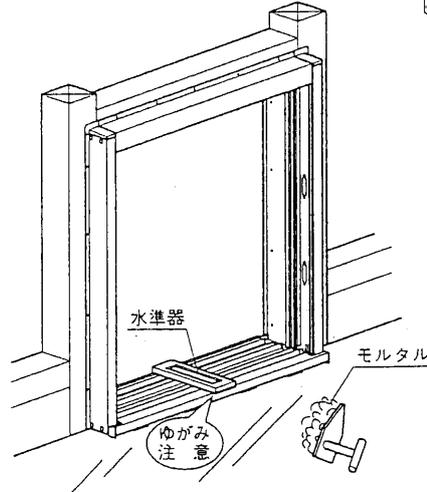
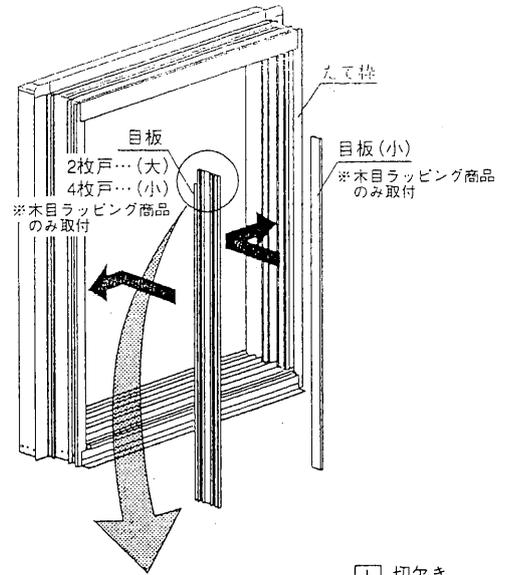
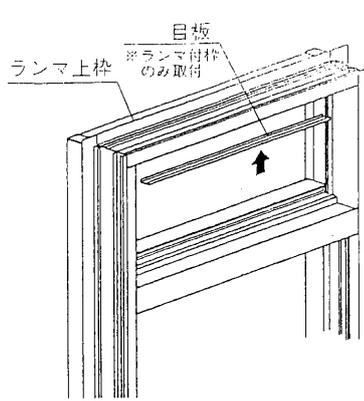
⑧モルタルを打設してください。

### ▲注意

下枠が垂れ下がらないように充分モルタルを充填してください。

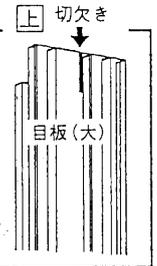
### ▲注意

偏った充填により下枠が張上がったたり、ゆがんだりしないよう水準器で測定しながら打設してください。(開閉力が重くなる原因となります。)



### ▲注意

目板(大)の上部には切欠きが施してあります。上下に注意してはめ込んでください。(2枚戸のみ)



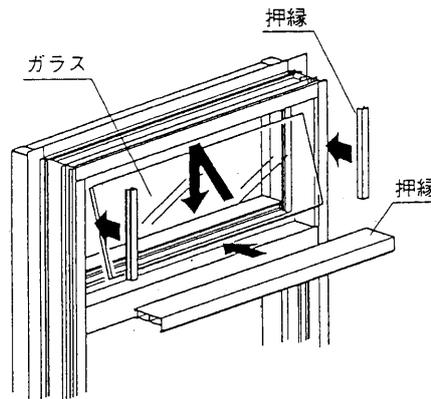
## 3 ガラスのはめ込み

①ガラス押え一覧表を参照して、先付ビードおよび後付ビードのハクリを行ってください。

②ガラスをケンドンにてはめ込み、押縁を取付けてください。

③指定の後付ビードを全周に廻すようにはめ込んでください。

※ガラスの厚みによっては別途有償部品が必要となります。



## サッシの切詰めについて

- 切詰めは行わないでください。特寸品にて対応します。
- また、デザインによっては特寸できないものもありますので、カタログなどで確認願います。不明な点は当社、支店・営業所にお問い合わせください。

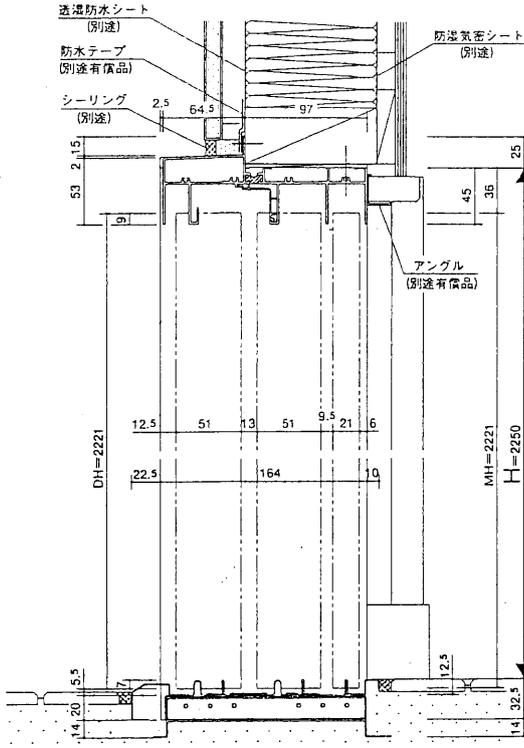
## 使用上の注意事項

- 構成部材は一般的な使用に対しては充分耐えますが、金槌で強く叩いたりナイフで削ったりしますと、傷が付きまますので注意してください。
  - 下枠は時々掃除し、つまらないようにしてください。
- ※アルミサッシの表面は傷つきやすいので、掃除の際は柔らかいスポンジや布などで、水洗いを行ってください。  
 ※汚れの落ちにくい場合は、中性洗剤をスポンジや布などにしみ込ませて汚れを落とした後、水洗いを行ってください。  
 ※中性洗剤では落ちない汚れなどは、アルコールを布にしみ込ませて汚れを落とした後、水洗いを行ってください。  
 ※金属タワシや金ペラは絶対に使用しないでください。

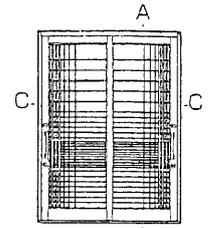
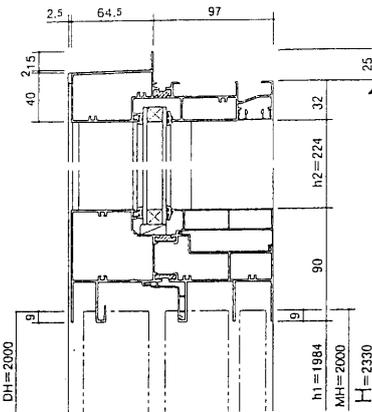
# 参考納まり図

## ■大壁納まり例

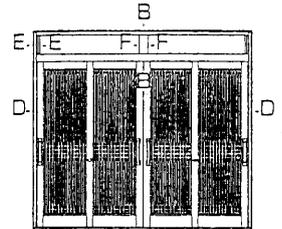
A-A断面図



B-B断面図

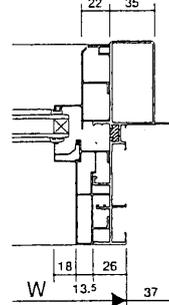


HRGW-H

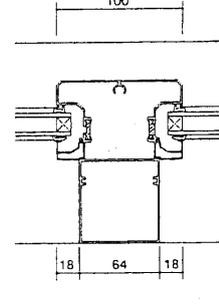


HRGW-R H

E-E断面図



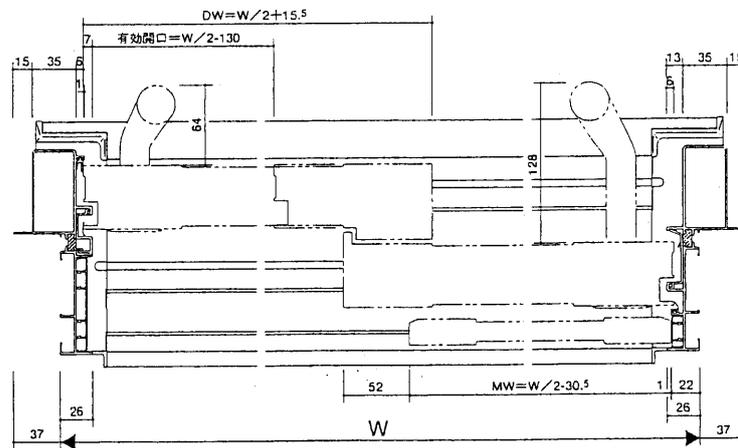
F-F断面図



ランマ部(ガラス間口)

吊束(9尺・12尺の場合)

C-C断面図



D-D断面図

